

ふくしま むらの輝き2026

ふくしまの希望を
カシャッと撮ろう!



写真コンテスト

人が輝き、村が輝く。

「ふくしま むらの輝き2026」 写真コンテスト 応募概要



福島県内の四季折々の農村の魅力が伝わる作品

テーマ

- 福島県内の農村における地域ぐるみの活動
・地域ぐるみで行う草刈り、ゴミ拾い、花植え、伝統行事などの様子
 - 福島県内の農業用水路、ため池や棚田のある農村風景
・農業用水路、農業用ため池、地域遺産・資源として価値のある棚田、それらの周辺で作業する人物、付近に生息する生き物など
- ※福島県内在住者を対象とします。

賞

- 最優秀賞 1点 (賞状、賞金50,000円 テーマ共通)
- 優秀賞 4点 (賞状、賞金20,000円 テーマ毎に2点)
- 入選 6点 (賞状、賞金 5,000円 テーマ毎に3点)

詳しくは、裏面の応募要項等をご確認ください。

応募締切

令和8年11月30日(月)

当日消印有効

福島多面的推進協議会

検索

作品応募規格等、詳細はホームページの
応募要領、応募用紙をご覧ください。



多面的機能支払交付金事業制度が始まっています

農村には、四季折々の自然、農業の営み、そこで暮らしが織りなす独特の文化・歴史・景観など都会では見られなくなってしまうものがたくさんあります。例えば、あぜ道の草花や鳥のさえずり、小川のせせらぎや木々の緑等農村には身近なところに豊かな自然があります。また、田植え・稲刈り、野菜や果物の収穫作業、田畑を耕すトラクター等農業の営み、更には、地域遺産・資源として価値のある棚田は農村の風景をつくっています。私たちは、この風景をいつまでも大切に残していかなければなりません。

しかし、農業者の高齢化等により農家が減り続け、この風景を維持していくことが困難

になってきています。このため平成19年度より農地・水・環境保全向上対策(平成26年度から多面的機能支払交付金)が始まっています。

この対策は、農家の方々のみならず、非農家の方々にも参加していただき、地域の貴重な資源である農地・農業用施設の維持・保全活動に加え農道に花を植える等農村景観の維持に努めています。特に集落廻りを流れる農業水路は、消防などの防災面や環境面で大切なものとの認識が深まり住民総出の定期的な草刈りや江ざらいを行うことに繋がっています。現在、様々な活動組織が知恵と工夫を重ね、この大切な農村風景を守っています。

このコンテストを通して多くの皆様に本対策を知っていただき、農業・農村に対する理解がますます深まっていくことを目的に写真コンテストを実施いたします。

作品送付
及び
問い合わせ先

〒960-8502 福島市南中央三丁目36番地 福島県土地改良会館内 福島県多面的機能支払推進協議会

「ふくしま むらの輝き2026」写真コンテスト係

TEL.024-535-0419 FAX.024-535-0358

主催／福島県多面的機能支払推進協議会
後援／福島県、福島民報社、福島民友新聞社
福島県農業協同組合中央会
福島県土地改良事業団体連合会

応募要項詳細

1. テーマ

福島県内の四季折々の農村の魅力が伝わる作品

●福島県内の農村における地域ぐるみの活動

・地域ぐるみで行う草刈り、ゴミ拾い、花植え、伝統行事などの様子

●福島県内の農業用水路、ため池や棚田のある農村風景

・農業用水路、農業用ため池、地域遺産・資源として価値のある棚田、それらの周辺で作業する人物、付近に生息する生き物など

2. 応募資格

●福島県内在住者を対象とします。

3. 応募作品数

●1人3点以内とします。

4. 応募規格等

- デジタルカメラによる撮影については、**200万画素以上**で撮影されたものに限りま。
- プリントサイズは、**2L(12.7cm×17.8cm)～四つ切(25.4cm×30.5cm)程度**とします。
- カラープリンターを使用する場合は、**A5(14.8cm×21cm)からA4(21cm×29.7cm)程度の写真用紙**へプリントアウトされたものに限りま。
- 原則、**カラー写真**とし、**組写真は不可**とします。

5. 応募方法

・別紙応募用紙を切り取って必要事項を記入し、応募作品の裏面に糊付け等により貼り付けてください。(応募用紙は1作品につき1枚必要です。) なお、応募要領、応募用紙は、**協議会ホームページ** (<https://www.f-nmk.jp>) にも掲載していますので、ご利用願います。

6. 応募締め切り 令和8年11月30日(月) 当日消印有効

7. 賞 ●最優秀賞 1点(賞状、賞金 50,000 円 テーマ共通)

●優秀賞 4点(賞状、賞金 20,000 円 テーマ毎に2点)

●入選 6点(賞状、賞金 5,000 円 テーマ毎に3点)

8. 審査発表及び表彰式

- 令和8年12月(予定)に審査委員会で審査し発表します。
なお、入賞者には直接お知らせします。
- 令和9年1月(予定)に表彰式を行います。

9. 個人情報について

応募用紙に記入していただきました個人情報は、本コンテストの運営や作品展、これに関する広報活動のみに使用し、他の目的には使用いたしません。

10. 注意事項

- 応募作品は返却しません。
- 応募作品は、未発表であって他に発表の予定がなく、著作権などの権利の全てが応募時点で応募者に帰属するものに限りま。
- 入賞作品の著作権は主催者に帰属するものとし、入賞者には、ネガ、ポジ又は記録媒体の提出を求めま。
- 入賞作品は、主催者及び後援団体が実施する各種イベント等での展示のほか、各種印刷物、ホームページ等に使用しま。なお、この際、作品をトリミングして使用することがあります。
- 被写体に人物が含まれている場合は、肖像権侵害等の責任は負えませんのでご注意ください。
- 応募作品に関して第三者との間で問題が生じた場合、すべて応募者の責任において対処し、主催者は一切の責任を負いません。
- 組写真や規定サイズ以外の写真は審査の対象からはずれまのでご注意ください。

■以下の応募用紙に必要事項を記入し、枠内を切り取って応募作品裏面に糊付けしてください。

「ふくしま むらの輝き2026」写真コンテスト 応募用紙

テーマ選択記入欄

(応募されるテーマの番号を○で囲んでください。)

① 福島県内の農村における地域ぐるみの活動

② 福島県内の農業用水路、ため池や棚田のある農村風景

写真のタイトル

撮影場所

撮影年月日

年

月

日

ふりがな
氏 名

男

・

女

(

歳)

住 所 (〒 -)

電話番号

メールアドレス

作品の説明

ご存知であれば関係する活動組織の名称をご記入願います。

活動組織名(参考)

この写真コンテストをどこで知りましたか。